

1. 令和6年分以前に個人番号の記入をしている場合や個人番号を記載した台帳等を備え付けている場合は個人番号の記入は不要です。

令和7年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書



所轄税務署長等	中途入社で前職がある方は 前職の源泉徴収票を添付して ください	(フリガナ) あなたの氏名	あなたの生年月日 明・大・昭 平・令 年 月 日	あなたとの続柄		従たる給与につ いての扶養控除 等申告書の提出 (提出している場合 には、〇印を付け てください)
税務署長		あなたの個人番号	1	あなたとの続柄		
市区町村長		あなたの住所 又は居所	(郵便番号 -)	配偶者 の有無	有・無	

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ) 氏名	個人番号	あなたとの続柄	生年月日	令和7年中の所得の見積額	非居住者である親族 生計を一にする事実 (該当する場合は〇印を付けてください。)	住所又は居所	異動月日及び事由 (令和7年中に異動があった 場合に記載してください (以下同じです。))
源泉控除 A 対象配偶者 (注1)	配偶者の給与が150万以下 の場合に記入 2	1	あなたとの続柄	明・大 昭・平	円	<input type="checkbox"/> 16歳以上30歳未満又は70歳以上 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 38万円以上の支払	年金収入のみ下記の場合記入 2 ・65歳未満：1,633,334円以下 ・65歳以上：2,050,000円以下	
主たる給与から控除を受ける B 扶養親族 (16歳以上) (平22.1.1以前生)	1	1	あなたとの続柄	明・大 昭・平	円	<input type="checkbox"/> 同居老親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族	該当する項目があれば チェックをしてください 非居住者の親族を扶養に入れ る場合の要件	
	2	2	あなたとの続柄	明・大 昭・平	円	<input type="checkbox"/> 同居老親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族		
	3	3	あなたとの続柄	明・大 昭・平	円	<input type="checkbox"/> 同居老親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族		
	4	4	あなたとの続柄	明・大 昭・平	円	<input type="checkbox"/> 同居老親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族		
障害者、寡婦、 ひとり親又は 勤労学生 C	障害者	区分	該当者	本人	同一生計配偶者(注2)	扶養親族	寡婦	障害者又は勤労学生の内容(この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の9をお読みください。)
		一般の障害者				(人)	ひとり親	
		特別障害者				(人)	勤労学生	
		同居特別障害者				(人)		
上の該当する項目及び欄にチェックを付け、()内には該当する扶養親族の人数を記入してください。								
他の所得者が 控除を受ける 扶養親族等 D	氏名	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	控除を受ける他の所得者 氏名 あなたとの続柄 住所又は居所			異動月日及び事由
			明・大・昭 平・令					

○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族等申告書の記載欄を兼ねています。)

16歳未満の 扶養親族 (平22.1.2以後生)	(フリガナ) 氏名	個人番号	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	控除対象外国扶養親族 (該当する場合は〇印を付けてください。)	令和7年中の所得の見積額(※)	異動月日及び事由
1				平・令			円	
2				平・令			円	

※ 「令和7年中の所得の見積額」欄には、退職所得を除いた所得の見積額を記載します。

退職手当等を有する 配偶者・扶養親族	(フリガナ) 氏名	個人番号	あなたとの続柄	生年月日	住所又は居所	非居住者である親族 (該当する項目にチェックを付けてください。)	令和7年中の所得の見積額(※)	障害者区分	異動月日及び事由	寡婦又はひとり親
				明・大・昭 平・令		<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 16歳未満又は70歳以上 <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 38万円以上の支払	円	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		<input type="checkbox"/> 寡婦 <input type="checkbox"/> ひとり親

2. 本人の給与収入が1,095万円以下の場合に配偶者控除の対象になります。詳しくは基礎控除申告書等をご参照ください。

この申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受け、るために提出するもので、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができません。
 この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出する必要があります。
 この申告書の記載に当たっては、裏面の「1 申告についてのご注意」等を
 お読みください。



令和6年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の 名称(氏名)	(フリガナ) あなたの氏名
	給与の支払者の 法人番号	
税務署長	給与の支払者の 所在地(住所)	あなたの住所 又は居所

※この申告書の提出を受けた給与の支払者(個人を除きます。)が記載してください。

記載のしかたはこちら



一般の生命保険料	生命保険料控除	個人年金保険料																																																																																																
保険会社等から送られてきた保険料控除証明書を添付してください (一般・介護・年金)																																																																																																		
<table border="1"> <tr> <th>保険会社等の名称</th> <th>保険等の種類</th> <th>保険期間又は年金支払期</th> <th>保険等の契約者の氏名</th> <th>保険金等の受取人の氏名</th> <th>新・旧の区分</th> <th>あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)(a)</th> <th>給与の支払者の確認</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>新・旧</td> <td>(a)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>新・旧</td> <td>(a)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(a)のうち新保険料等の金額の合計額</td> <td>A</td> <td>円</td> <td colspan="2">Aの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額</td> <td>①</td> <td>(最高40,000円)</td> <td>計(①+②) ③ (最高40,000円)</td> </tr> <tr> <td>(a)のうち旧保険料等の金額の合計額</td> <td>B</td> <td>円</td> <td colspan="2">Bの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額</td> <td>②</td> <td>(最高50,000円)</td> <td>②と③のいずれか大きい金額 ④</td> </tr> </table>	保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人の氏名	新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)(a)	給与の支払者の確認						新・旧	(a)							新・旧	(a)		(a)のうち新保険料等の金額の合計額	A	円	Aの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		①	(最高40,000円)	計(①+②) ③ (最高40,000円)	(a)のうち旧保険料等の金額の合計額	B	円	Bの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		②	(最高50,000円)	②と③のいずれか大きい金額 ④	<table border="1"> <tr> <th>社会保険の種類</th> <th>保険料支払先の名称</th> <th>保険料を負担している人の氏名</th> <th>あなたが本年中に支払った保険料の金額</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(a)</td> </tr> <tr> <td>(a)の金額の合計額</td> <td>C</td> <td>円</td> <td>Cの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額 ⑤ (最高40,000円)</td> </tr> </table>	社会保険の種類	保険料支払先の名称	保険料を負担している人の氏名	あなたが本年中に支払った保険料の金額				(a)	(a)の金額の合計額	C	円	Cの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額 ⑤ (最高40,000円)	<table border="1"> <tr> <th>個人年金保険料</th> <th>支払開始日</th> <th>新・旧</th> <th>(a)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新・旧</td> <td>(a)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新・旧</td> <td>(a)</td> </tr> <tr> <td>(a)のうち新保険料等の金額の合計額</td> <td>D</td> <td>円</td> <td>Dの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額 ④ (最高40,000円)</td> </tr> <tr> <td>(a)のうち旧保険料等の金額の合計額</td> <td>E</td> <td>円</td> <td>Eの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額 ⑤ (最高50,000円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計算式Ⅰ(新保険料等)※</td> <td colspan="2">計算式Ⅱ(旧保険料等)※</td> </tr> <tr> <td>A、C又はDの金額</td> <td>控除額の計算式</td> <td>B又はEの金額</td> <td>控除額の計算式</td> </tr> <tr> <td>20,000円以下</td> <td>A、C又はDの全額</td> <td>25,000円以下</td> <td>B又はEの全額</td> </tr> <tr> <td>20,001円から40,000円まで</td> <td>(A、C又はD) × 1/2 + 10,000円</td> <td>25,001円から50,000円まで</td> <td>(B又はE) × 1/2 + 12,500円</td> </tr> <tr> <td>40,001円から80,000円まで</td> <td>(A、C又はD) × 1/4 + 20,000円</td> <td>50,001円から100,000円まで</td> <td>(B又はE) × 1/4 + 25,000円</td> </tr> <tr> <td>80,001円以上</td> <td>一律に40,000円</td> <td>100,001円以上</td> <td>一律に50,000円</td> </tr> </table>	個人年金保険料	支払開始日	新・旧	(a)			新・旧	(a)			新・旧	(a)	(a)のうち新保険料等の金額の合計額	D	円	Dの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額 ④ (最高40,000円)	(a)のうち旧保険料等の金額の合計額	E	円	Eの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額 ⑤ (最高50,000円)	計算式Ⅰ(新保険料等)※		計算式Ⅱ(旧保険料等)※		A、C又はDの金額	控除額の計算式	B又はEの金額	控除額の計算式	20,000円以下	A、C又はDの全額	25,000円以下	B又はEの全額	20,001円から40,000円まで	(A、C又はD) × 1/2 + 10,000円	25,001円から50,000円まで	(B又はE) × 1/2 + 12,500円	40,001円から80,000円まで	(A、C又はD) × 1/4 + 20,000円	50,001円から100,000円まで	(B又はE) × 1/4 + 25,000円	80,001円以上	一律に40,000円	100,001円以上	一律に50,000円
保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人の氏名	新・旧の区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)(a)	給与の支払者の確認																																																																																											
					新・旧	(a)																																																																																												
					新・旧	(a)																																																																																												
(a)のうち新保険料等の金額の合計額	A	円	Aの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		①	(最高40,000円)	計(①+②) ③ (最高40,000円)																																																																																											
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額	B	円	Bの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		②	(最高50,000円)	②と③のいずれか大きい金額 ④																																																																																											
社会保険の種類	保険料支払先の名称	保険料を負担している人の氏名	あなたが本年中に支払った保険料の金額																																																																																															
			(a)																																																																																															
(a)の金額の合計額	C	円	Cの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額 ⑤ (最高40,000円)																																																																																															
個人年金保険料	支払開始日	新・旧	(a)																																																																																															
		新・旧	(a)																																																																																															
		新・旧	(a)																																																																																															
(a)のうち新保険料等の金額の合計額	D	円	Dの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額 ④ (最高40,000円)																																																																																															
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額	E	円	Eの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額 ⑤ (最高50,000円)																																																																																															
計算式Ⅰ(新保険料等)※		計算式Ⅱ(旧保険料等)※																																																																																																
A、C又はDの金額	控除額の計算式	B又はEの金額	控除額の計算式																																																																																															
20,000円以下	A、C又はDの全額	25,000円以下	B又はEの全額																																																																																															
20,001円から40,000円まで	(A、C又はD) × 1/2 + 10,000円	25,001円から50,000円まで	(B又はE) × 1/2 + 12,500円																																																																																															
40,001円から80,000円まで	(A、C又はD) × 1/4 + 20,000円	50,001円から100,000円まで	(B又はE) × 1/4 + 25,000円																																																																																															
80,001円以上	一律に40,000円	100,001円以上	一律に50,000円																																																																																															
生命保険料控除額 計(④+⑤+⑥+⑦) (最高120,000円)		合計(控除額)																																																																																																

地震保険料控除	社会保険料控除	小規模企業共済等掛金控除																																											
保険会社等から送られてきた保険料控除証明書を添付してください(地震・旧長期)																																													
<table border="1"> <tr> <th>保険会社等の名称</th> <th>保険等の種類(目的)</th> <th>保険期間</th> <th>保険等の契約者の氏名</th> <th>地震保険料又は旧長期損害保険料区分</th> <th>あなたが本年中に支払った保険料等のうち、左欄の区分に係る金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)(A)</th> <th>給与の支払者の確認</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>地震・旧長期</td> <td>(A)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">Aのうち地震保険料の金額の合計額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td colspan="5">Aのうち旧長期損害保険料の金額の合計額</td> <td>C</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> 地震保険料控除額 (Bの金額 (最高50,000円) + (Cの金額(Cの金額が10,000円を超える場合は、C × 1/2 + 5,000円) ※ (最高15,000円)) </td> <td>=</td> <td>(最高50,000円)</td> </tr> </table>	保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	保険等の契約者の氏名	地震保険料又は旧長期損害保険料区分	あなたが本年中に支払った保険料等のうち、左欄の区分に係る金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)(A)	給与の支払者の確認					地震・旧長期	(A)		Aのうち地震保険料の金額の合計額					B	円	Aのうち旧長期損害保険料の金額の合計額					C	円	地震保険料控除額 (Bの金額 (最高50,000円) + (Cの金額(Cの金額が10,000円を超える場合は、C × 1/2 + 5,000円) ※ (最高15,000円))					=	(最高50,000円)	<table border="1"> <tr> <td>国保、建設国保等は1~12月の支払合計額を記入 国民年金保険料の証明書を添付</td> </tr> <tr> <td>合計(控除額)</td> </tr> </table>	国保、建設国保等は1~12月の支払合計額を記入 国民年金保険料の証明書を添付	合計(控除額)	<table border="1"> <tr> <td>小規模企業共済やIDeCo等の加入者は証明書を添付</td> </tr> <tr> <td>独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金</td> </tr> <tr> <td>確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金</td> </tr> <tr> <td>確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金</td> </tr> <tr> <td>心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金</td> </tr> <tr> <td>合計(控除額)</td> </tr> </table>	小規模企業共済やIDeCo等の加入者は証明書を添付	独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金	確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金	確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金	心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金	合計(控除額)
保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	保険等の契約者の氏名	地震保険料又は旧長期損害保険料区分	あなたが本年中に支払った保険料等のうち、左欄の区分に係る金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)(A)	給与の支払者の確認																																							
				地震・旧長期	(A)																																								
Aのうち地震保険料の金額の合計額					B	円																																							
Aのうち旧長期損害保険料の金額の合計額					C	円																																							
地震保険料控除額 (Bの金額 (最高50,000円) + (Cの金額(Cの金額が10,000円を超える場合は、C × 1/2 + 5,000円) ※ (最高15,000円))					=	(最高50,000円)																																							
国保、建設国保等は1~12月の支払合計額を記入 国民年金保険料の証明書を添付																																													
合計(控除額)																																													
小規模企業共済やIDeCo等の加入者は証明書を添付																																													
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金																																													
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金																																													
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金																																													
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金																																													
合計(控除額)																																													

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。

